

BeActive 研究会年度活動報告書【2014 年度】

| | |
|------------------|--|
| 研究会名 | スポーツ健康科学研究センターBeActive 研究会 |
| 研究センター長 | 田畑 泉(スポーツ健康科学部・教授) |
| 研究センター副 センター長 | 伊坂 忠夫(スポーツ健康科学部・教授) |
| 事業活動 研究成果、活動 | <p>①企業会員コンソーシアムの活動推進 健康産業・ヘルスケアに関心の高い企業を集め、有料会員制コンソーシアムを組織している。シンポジウムや測定実習会・ワークショップなどの開催を中心に、活動し、今後はホームページ上の会員専用ページにて関連学会の紹介や学内施設紹介、公的資金公募紹介、研究活動紹介などを行う予定である。また、2014 年度は複数回の小規模勉強会なども企画している。</p> <p>②R-GIRO シンポジウム「立命館大学の健康増進研究拠点が目指す産・学・官・地連携」(5月23日 立命館大学びわこくさつキャンパス ローム記念館) R-GIRO プログラムである運動による多世代交流をテーマに、第1部では基調講演として東京大学の古井教授に予防医学の最新トピックを、特別講演ではオムロン(株)中島氏による IT ヘルスケアビジネスの最前線について講演いただいた。また、第2部では文部科学省および JST による資金「センターオブイノベーション (COI ストリーム) 事業」での取り組みについて報告を行ないました。 プログラムご案内 http://www.ritsumei.ac.jp/acd/re/spoken/event/20140523.pdf</p> <p>③測定実習・講義「スポーツ健康科学 サマースクール」開催 プログラム詳細 http://www.ritsumei.ac.jp/acd/re/spoken/event/20140726.pdf</p> <p>④会員限定ワークショップ開催 (8月5日 グランフロント大阪 大阪イノベーションハブ) 全5回のプログラムの第4回目を開催。 プログラムご案内 http://www.ritsumei.ac.jp/acd/re/spoken/event/20140805.pdf 当日の様子 http://www.ritsumei.ac.jp/acd/re/spoken/event/workshop4.html</p> |

| | |
|-------------------------|--|
| <p>事業活動 研究成果、活動</p> | <p>⑤スポーツ健康科学部シンポジウム「スポーツ健康科学から未来のトレーニングを提案する」 (2月19日・びわこくさつキャンパス ローム記念館) 基調講演・研究者シーズ紹介を開催。 プログラムご案内 http://www.ritsumei.ac.jp/acd/re/spoken/event/20150219.pdf 当日の様子 http://www.ritsumei.ac.jp/shs/news/article.html/?id=123</p> <p>⑥会員限定ワークショップ開催 (3月2日 大阪・立命館梅田キャンパス) 全5回のプログラムの第5回目を開催。 プログラムご案内 http://www.ritsumei.ac.jp/acd/re/spoken/event/20150302.pdf</p> |
|-------------------------|--|

**BeActive 研究会
年間活動計画案【2015年度】**

| 時期 | 活動内容 |
|---------|--|
| 2015年6月 | ・健康産業ビジネスワークショップ（大阪梅田キャンパスもしくは茨木キャンパス） |
| 7月 | ・『スポーツ健康科学 サマースクール』（例年の測定実習会と合同開催）（7月下旬 BKC エポック立命21） |
| 7月 | ・COI ストリーム事業「アクティブ・フォー・オール拠点」技術ワークショップ |
| 10月 | ・スポーツ健康科学研究センター・COI ストリーム事業シンポジウム |
| 2016年2月 | ・COI ストリーム事業「アクティブ・フォー・オール拠点」技術ワークショップ |
| 2016年3月 | ・健康産業ビジネスワークショップ（大阪を予定） |
| | <p>会員向けホームページによる情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジャーナルや論文の掲載 ・2014年度活動報告 <p>別途、小規模研究会（勉強会）開催予定</p> |